

処分した廃棄物の種類と数量(令和8年度)

更新日 令和 8年 8月 28日

単位:トン

処分した年月		種類	数量
令和8年	4月	可燃ごみ	5,662
令和8年	5月	可燃ごみ	11,376
令和8年	6月	可燃ごみ	11,282
令和8年	7月	可燃ごみ	6,645
令和 年	8月	可燃ごみ	0
令和 年	9月	可燃ごみ	0
令和 年	10月	可燃ごみ	0
令和 年	11月	可燃ごみ	0
令和 年	12月	可燃ごみ	0
令和 年	1月	可燃ごみ	0
令和 年	2月	可燃ごみ	0
令和 年	3月	可燃ごみ	0

*** 松森工場の維持管理データ ***

更新日 令和 8年 8月 28日
令和8年度

維持管理項目	炉番号	測定項目 (単位)	基準値*1	令和8年								令和9年			
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
燃焼ガス温度及び一酸化炭素濃度 (連続記録計の各月平均値)	1号炉	燃焼室中の燃焼ガス温度 (℃)	800以上	休炉	972	964	休炉								
		集じん器入口の燃焼ガス温度 (℃)	200以下		150	150									
		排ガス中の一酸化炭素濃度 (ppm)	100以下		5	6									
	2号炉	燃焼室中の燃焼ガス温度 (℃)	800以上	980	974	964	991								
		集じん器入口の燃焼ガス温度 (℃)	200以下	150	150	150	150								
		排ガス中の一酸化炭素濃度 (ppm)	100以下	6	6	6	6								
	3号炉	燃焼室中の燃焼ガス温度 (℃)	800以上	973	休炉	974	978								
		集じん器入口の燃焼ガス温度 (℃)	200以下	150		150	150								
		排ガス中の一酸化炭素濃度 (ppm)	100以下	4		6	6								
冷却設備及び排ガス処理設備に たい積したばいじんの除去に 関する事項	1号炉	冷却設備	－	休炉	稼働中毎日実施	稼働中毎日実施	休炉								
		排ガス処理設備	－		稼働中毎日実施	稼働中毎日実施									
	2号炉	冷却設備	－	稼働中毎日実施	稼働中毎日実施	稼働中毎日実施	稼働中毎日実施								
		排ガス処理設備	－	稼働中毎日実施	稼働中毎日実施	稼働中毎日実施	稼働中毎日実施								
	3号炉	冷却設備	－	稼働中毎日実施	休炉	稼働中毎日実施	稼働中毎日実施								
		排ガス処理設備	－	稼働中毎日実施		稼働中毎日実施	稼働中毎日実施								

*1 基準値は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第4条の5(一般廃棄物処理施設の維持管理の技術上の基準)に基づく。

*2 ばいじんの除去は、冷却設備においてはストブロウ、排ガス処理設備においてはバルスジェットによる払落しを行っている。

*** 松森工場の維持管理データ ***

更新日 令和 8年 8月 28日
令和8年度

維持管理項目

炉番号

測定項目
(単位)

基準値^{注1}

令和8年

令和9年

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

1号炉

測定年月日

測定結果の得られた年月日

ばいじん濃度
(g/m³N)

硫黄酸化物排出量
(m³N/h)

硫黄酸化物基準値
(m³N/h)

窒素酸化物濃度
(cm³/m³N)

塩化水素濃度
(mg/m³N)

ダイオキシン類濃度
(ng-TEQ/m³N)

測定位置

2号炉

測定年月日

測定結果の得られた年月日

ばいじん濃度
(g/m³N)

硫黄酸化物排出量
(m³N/h)

硫黄酸化物基準値
(m³N/h)

窒素酸化物濃度
(cm³/m³N)

塩化水素濃度
(mg/m³N)

ダイオキシン類濃度
(ng-TEQ/m³N)

測定位置

3号炉

測定年月日

測定結果の得られた年月日

ばいじん濃度
(g/m³N)

硫黄酸化物排出量
(m³N/h)

硫黄酸化物基準値
(m³N/h)

窒素酸化物濃度
(cm³/m³N)

塩化水素濃度
(mg/m³N)

ダイオキシン類濃度
(ng-TEQ/m³N)

測定位置

煙突

煙突

煙突

排ガス中のばい煙濃度及びダイオキシン類濃度

注1 ばい煙の基準値は大気汚染防止法、ダイオキシン類の基準値はダイオキシン類対策特別措置法に基づく。

注2 表中の数値において、「<」の記号は、測定結果が定量下限値未満であったことを示す。